

公立森町病院

			受付時間	月	火	水	木	金	備考
内 科	初診			吉持盾信	鈴木勇三	糸田瞳子	松永 拓	松永 拓	
	再診	午前	8:00～11:30	廣岡正史	廣岡正史	廣岡正史	廣岡正史	廣岡正史	
	初診								
	再診(予約のみ)	午後	13:00～15:30	中村昌樹	松永 拓	吉持盾信			
内 科	消化器	午前	8:00～11:00	笹田雄三					毎月第1・3月曜日
	循環器 ペースメーカー	午後	13:00～15:30		小田敏雅				偶数月の第3火曜日は ペースメーカー外来(予約制)となります。
	リウマチ 膠原病	午後	13:00～15:30	小川法良					
	呼吸器	午後	13:00～14:30		鈴木勇三				
	神経内科	午前	8:00～11:30			石川邦子		宮嶋裕明	水曜日:第2・4週、金曜日:第2週
	心療内科	午後	13:00～15:30 (完全予約制)			二宮貴至			毎月第2・3・5水曜日: 8/20、9/10、9/17、10/8、10/15、10/29
	心療内科	午後	13:00～15:30 (完全予約制)			二宮貴至			毎月第2・3・5水曜日: 8/20、9/10、9/17、10/8、10/15、10/29
外 科	初再診	午前	8:00～11:30	大場浩次	児玉 乾		中村昌樹 児玉 乾	中村昌樹 大場浩次	
外 科 (専門外来)	形成外科	午前	8:00～11:30		深澤拓斗				診察状況により受付終了が早まる場合があります。
整形外科	初診	午前	8:00～10:45	梅原拓馬	後迫宏紀	西田達也	小木浩孝	四谷久美子	診察状況により受付終了が早まる場合があります。
	再診	午前	8:00～11:30	四谷久美子	西田達也	梅原拓馬		後迫宏紀	水曜日:第1・2・4・5週
リハビリテーション科		午前	9:00～11:00				塚本穂波		
		午後	13:30～15:00 (完全予約制)	永房鉄之		有本直人			月曜日:第1・3・5週、水曜日:毎週
歯科口腔外科		午前	8:15～11:00	配島弘之	配島弘之	渡邊賀子	配島弘之	配島弘之	
		午後	13:00～16:00	配島弘之	配島弘之	渡邊賀子	配島弘之	配島弘之	
耳鼻咽喉科		午前	8:00～11:00	中西 啓	加納廉太郎				
		午前	9:30～11:30	補聴器外来	補聴器外来				月曜日:毎週、火曜日:第2・4週
		午後	13:00～15:30			森本雅太			毎月第2・4水曜日
		午後	13:00～15:30			補聴器外来			毎月第2水曜日
眼科		午後	13:00～15:30	古森美和			鈴木真聖		
泌尿器科		午前	8:00～11:00			大塚智哉			受付時間:再診は、8:00～13:00
		午後	13:00～15:30				竹村綾奈		
皮膚科		午前	8:00～11:30			近藤峻平 影山玲子	佐野友佑	伊藤泰介	近藤:第1・3・5水、影山:第2・4水
小児科		午前	8:00～11:30	戸田 克	戸田 克	戸田 克	犬塚祐介	戸田 克	
		午後	13:30～16:00	—	—	戸田 克	夏目 統	戸田 克	木曜日:第2・4週 アレルギー外来／第1・3・5週 一般小児
		午後	13:30～16:00				戸田 克		木曜日:第2・4週
	乳児検診	午後	13:30～15:00				戸田 克		木曜日:第1・3・5週
	予防接種	午後	13:30～16:00		戸田 克				
予防接種(成人)		午後	14:00～14:30			水野義仁			自費接種

森町家庭医療クリニック

		受付時間	月	火	水	木	金	備考
午前		8:15～11:30	棚橋信子 吉田晋一郎	棚橋信子 山田智子 吉田晋一郎	福地芳浩 鳴本敬一郎 明石芽未 比嘉真凡 二宮貴至	森田隆太郎	福地芳浩 岩田智子 樋口智也 森田隆太郎 福田理恵	二宮:毎月第2・3・5水曜日 8/20、9/10、9/17、10/8、10/15、10/29 明石:毎月第2・4水曜日 巡回診療は休止中です。 予防接種は毎日行っています。お問い合わせください。
午後		13:00～16:00	福地芳浩 森田隆太郎 (公認心理師)	棚橋信子 福地芳浩 山田智子 森田隆太郎	福地芳浩 明石芽未	休診	吉田晋一郎 岩田智子 森田隆太郎 (公認心理師)	木曜の午後は休診となります。 明石:毎月第2・4水曜日

※都合により、担当医師・診療時間に変更される場合があります。詳しくは、病院・クリニックまでお問い合わせください。

◇お問い合わせ先 ◇公立森町病院／TEL:0538-85-0270 ◇森町家庭医療クリニック／TEL:0538-85-1340

病院だより



基本理念

患者さまの人権を尊重し、心の通った医療を実践することで、地域と共にある病院を目指します。



特集

リハビリテーション科 外来のご案内
電子処方箋について ～薬剤科より～
今年度のキャッチフレーズ「思いやりと信頼」
溝口ファミリークリニックから寄附をいただきました
森町病院友の会の総会が開催されました

表紙写真について

5月24日(土)、文化会館小ホールにて毎年恒例の公立森町病院「目標管理発表会」を開催しました。中村院長が昨年度の病院全体の事業報告と今年度の目標の発表、また、前年度に功労のあった職員の表彰を行いました。続いて各部署が、昨年度の実績と今年度の目標を大型スクリーンなどを用いて発表しました。各部署の意気込みが伝わる発表会となりました。

※病院だより「春夏秋冬」を森町内全戸配付しています。有意義な情報をお伝えできるよう努めてまいりますので、ぜひご覧ください。

公立森町病院

〒437-0214 静岡県周智郡森町草ヶ谷391-1
TEL:0538-85-2181／予約専用:0538-85-0270
http://hospital.town.morimachi.shizuoka.jp/



森町家庭医療クリニック

〒437-0214 静岡県周智郡森町草ヶ谷387-1
TEL:0538-85-1340
http://www.morimachi-fc.com/



リハビリテーション科 外来のご案内

主に以下の診療を行っております。
気になることがある方はお気軽にご相談ください。



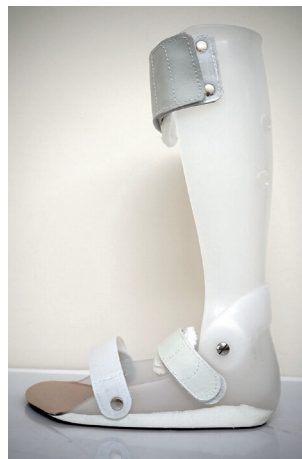
1 下肢装具・義足

麻痺や関節リウマチ等による足の変形に対して下肢装具の作製や修理を行っています。下肢切断術後の義足についても同様に対応しております。装具や義足を適切に使うには定期的な確認や作り替えが必要です。劣化や破損、足の痛みなどがある場合には医療機関を受診しましょう。



2 麻痺による手足のつっぱり

麻痺の後遺症により筋が過剰に緊張し、着替えにくい、歩きにくい、下肢装具が合わない等の問題を生じることがあります。当科では必要に応じて注射による治療(ボツリヌス療法)も実施しています。



3 嚥下障害

食事が飲み込みにくい、むせるなどの症状がある方に対して検査や指導を行います。

4 脳の損傷による高次脳機能障害

脳卒中や脳外傷により注意力、記憶力など様々な脳の高度な機能が低下する障害です。

気付きにくく日常生活や仕事などに戻ってから困ることがあり、当科では検査、生活や就労の支援などを行っています。

今年度のキャッチフレーズ

「思いやりと信頼」

当院は、平成12年度から毎年、その年度のキャッチフレーズを掲げてきました。今年度のキャッチフレーズは「思いやりと信頼」です。

当院は、これまで近隣医療機関との機能分化と連携を進め、生活圏の医療に特化する形で改革を進めてきました。生活圏の医療とは、生活者を支える医療であり、生活者とは、それぞれの価値観と感情を持ち、生活をよりよくしたい、あるいは現状の生活を継続したいとの思いを抱きながら、主体的に社会に関わり続ける人々です。病気や怪我は、生活者にとって現状の生活を継続することが困難となりかねない重大な問題です。そんな時に医療の助けが必要となりますが、重症化してからでは、多くの医療資源を投入したとしても、必ずしも回復するとは限りません。特に慢性疾患は、一度機能が低下した臓器機能の回復は難しくなります。したがって、生活圏の医療には、健康を維持するための医療、重症化させない医療、そして最期まで支え続ける医療が求められます。そのためには、専門家の努力だけでは問題は解決しません。住民自らの取り組みも大切です。

医療は、お互いの信頼関係なくしては成り立ちません。信頼関係構築の根本は、思いやりの心です。これまで時代の変化に対応する医療体制構築に取り組んできた当院は、今こそ「思いやりと信頼」という医療の原点に立ち帰り、取り組んでいきたいと思えます。引き続き地域の皆様のご協力をお願いします。



電子処方箋について ~薬剤科より~

電子処方箋とは、紙で発行されている処方箋を、デジタルデータとして運用する仕組みです。2023年1月から制度が始まり、国(厚生労働省)が整備した「電子処方箋管理サービス」という専用のネットワークを通じて、処方情報や調剤結果が安全にやりとりされます。



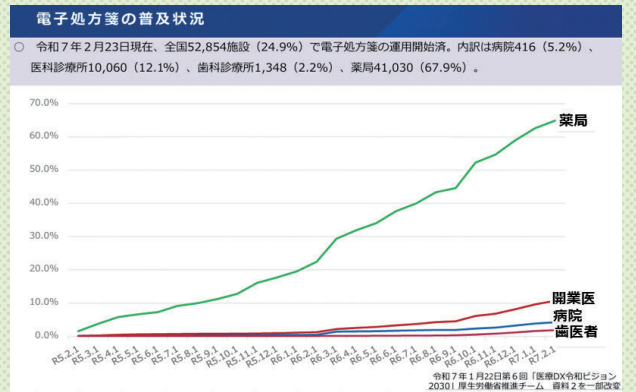
ここでは、電子処方箋のメリットを2点紹介します。

まず1つ目は、医療の安全性が向上するという点です。電子処方箋では、患者さんの処方歴や調剤履歴を、医師や薬剤師が確認できます。その結果、重複投薬や飲み合わせのチェックが強化され、薬による事故のリスクが減ります。

2つ目は、処方から調剤までの流れがスムーズになるという点です。紙の処方箋は、紛失や持参忘れといったトラブルがありましたが、電子処方箋では、引き換え番号が記載された“処方内容(控え)”という用紙は発行されますが、その紙が無くてマイナンバーカードや資格確認端末を用いて本人確認を行い、薬局が直接データを取得できます。これにより、患者さんの負担が減り、待ち時間も短縮されるケースがあります。

ただし、全国的にも導入は進んでおらず(グラフ)、現在普及が進められています。電子処方箋は、患者さんにとっても、医療従事者にとっても、これからの医療をより安全で効率的なものにするための大きな一歩です。

当院でも仕組みは導入しました。ただし、現時点では、発行できる医師が限られていますので、電子処方箋を希望される方は、発行可能かどうか診察時に主治医にご相談ください。最終的には、すべての医師が発行できるようになる予定です。



寄附をいただきました。



袋井市浅岡の溝口ファミリークリニックを運営する医療法人MFCの溝口哲弘理事長より、跳ね上げ式車椅子2台及びロビーチェア1台を寄附いただきました。

5月29日の贈呈式では、ご家族が当院に入院した際に、スタッフが丁寧に対応してくれたとの謝意のお言葉もいただきました。



森町病院友の会総会



5月31日(土)、家庭医療センター会議室にて、森町病院友の会第15回定期総会が開催されました。

総会終了後、当院の副院長の大場医師が、胃がん・大腸がんについての講演を行いました。

※森町病院友の会では、皆様方の健康に関すること、医療の現状など、皆様に関心ある情報をお届けし、医療従事者の方々と身近に感じられる環境づくりに努めてまいりたいと思えます。